



# 市政

## ビフォー・アフター

～議員の質問とその後を追跡しました～

### 8月補正予算

#### ▼廃棄物適正処理事業

ごみ減量と効率的な再資源化推進を目的に、南部地域で発生する小型家電の民間リサイクル処理の試行費用

#### ▼自動心臓マッサージ器購入

感染症が疑われる傷病者の救急搬送などで使用する自

動心臓マッサージ器購入経費

### 条例の制定

#### ▼大津港サイクルステーション条例の制定

訪問者の利便性向上や自転車を利用した観光周遊促進を図るため、大津港にサイクルステーションを設置

#### おくやみ窓口の設置

##### 議員の質問

身近な人が亡くなった後の市役所での手続きは保険証返納をはじめ多岐にわたり、遺族の大きな負担となっている。手続きの負担軽減に向け、遺族サポートのワンストップ化を検討すべきでは

##### 市の答弁

取り組みの必要性は十分理解しており、市民にとって煩雑にならないよう行政手続きのワンストップ化に向け検討していく。

##### 実現!

遺族の各種手続きに係る負担軽減のため、市役所本館1階の戸籍住民課内に市役所での手続きを1カ所で行える「おくやみ窓口」を令和3年9月に開設しました。

#### MICEの誘致に係る助成金制度の創設

##### 議員の質問

コロナ禍で影響を受ける市内観光業の振興を図るため、コンベンションや修学旅行などのMICE誘致に資する新しい生活様式に沿った助成金制度を創設すべきでは

##### 市の答弁

MICE誘致に向けた新たな支援策の必要性は認識しており、今後は滋賀県の助成制度と合わせて、効果的にMICE推進を図れる取り組みを検討していく。

##### 実現!

令和3年度当初予算でMICE開催に係る助成金を創設。また、8月補正予算では閑散期に本市を訪問される教育旅行に対する助成金が措置されました。

※MICE（マイス） 企業などの会議(Meeting)、報奨・研修旅行(Incentive travel)、学会などの会議(Convention)、イベント(Exhibition/Event)の総称。

## 令和2年度決算を審議しました 決算認定の賛否に活発な討論!

本通常会議では決算議案を審議し、全決算議案を認定しました。ここでは一般会計の決算認定に係る討論の主な内容を紹介します。

### 賛成

▼新型コロナへの対応を進めながら、市総合計画に掲げられた事業に積極的に取り組まれた結果、43年連続の黒字決算となったことは大いに評価します。

経常収支比率が微増傾向の見通しであることから、今後に限られた財源の中で事業の選択と集中に努め、健全財政の堅持を見据えた予算執行に一層努められることを期待します。

また、新型コロナ対策における3回目のワクチン接種に向けた体制整備も視野に入れた長期的かつ機動的な取り組みや、多発している初歩的な事務処理ミスの再発防止に向けた効果的な手法の確立による内部統制の再構築、行政評価を中心とした各種評価の一元化と見える化を求めます。複雑多様化する行政ニーズの的確に因應するため、「夢が

あふれるまち大津」の実現に向けてまい進されることを大いに期待し、賛成します。

▼新型コロナ対策を最優先としながらも、市総合計画に掲げる重点事業の着実な実施、課題である学校施設の長寿命化改良など、バランスの取れた予算執行に努め、43年連続黒字決算となったことを評価します。内部統制のさらなる強化やスピード感を持った庁舎整備、新型コロナに対して今後もの確に対応できるようにさらなる努力を続けることを求め、賛成します。

▼インフルエンザ予防接種の公費助成の拡充などコロナ禍での柔軟かつ機動的な事業執行や懸案事項に対する意欲的な取り組みを評価します。不適切な事務処理などの再発防止、歳出予算と決算の乖離を検証し市政運営に生かすこと、コロナ禍の影響を受ける市民や事業者に対して十分な支援

### 反対

に努めていくよう強く求め、賛成します。

▼ごみ処理施設改築更新の事業費、子育て支援関連経費などの扶助費の措置や新型コロナ対策関連事業にも鋭意取り組まれた結果、実質収支を43年連続で黒字達成された点は評価します。地域経済の回復や、必要に応じて市独自の支援の拡充を検討し、市民の暮らしと安全を守る市政運営と時代の状況に即した健全財政の堅持を求め、賛成します。

▼会計年度任用職員  
の正規職員化と、働きやすい職場への改善や防災などの観点からその役割が期待される職員体制の強化を求めます。また、新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金は、市民の命を守る感染症対応の体制整備に活用すべきであったことから、今後の思い切った取り組みを求め、反対します。

